

あべ力也議会質問の実績と実現成果

(令和元年度から令和4年度まで)

取組状況について(令和5年1月現在)

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし -:その他	補足説明	担当課
元年	第2回定例会	保育無償化における認定、認可・認可外	保育の利用調整基準の見直し	保育担当部長	福祉保健	△	下の子育児休業中の上の子在園について、上の子が1、2歳児クラスでも年度を超えて在園を認めるとした場合、空き数の確保が困難になることで、待機児が発生することがないように、数年にわたり申込者数の推移などを見て慎重に検討している。	保育認定・調整課
元年	第2回定例会	保育無償化における認定、認可・認可外	幼児教育・保育の無償化に伴う認可外保育施設の保育の質確保に向けた仕組みづくり	保育担当部長	福祉保健	○	①令和2年度より指導監督権限が都から区に移管され、区による立入調査を実施。 ②立入調査の結果については区HPIにて公表中。 ③国の経過措置期間を切り上げ、無償化対象施設を国の指導監督基準に限定する条例を制定し、令和4年4月より実施。	保育認定・調整課
元年	第2回定例会	学校の非正規職員の処遇改善	非常勤の嘱託栄養士の格差是正と常勤職員への移行	教育次長	文教	-	世田谷区では、令和2年度からの会計年度任用職員制度開始に伴い、月の報酬に加え、新たに期末手当が支給されることになり、区で採用する学校給食栄養管理嘱託員についても報酬面での改善は図られてきたところです。 常勤職員の配置について、現在、学校栄養職員は、東京都の公立小・中学校教職員の定数配当方針に基づき、東京都採用の常勤職員が給食単独実施校の2校に1人の割合で配置となっているため、給食単独実施校の約半数の学校は、区採用の会計年度任用職員となっております。 これまでに特別区教育長会を通じて東京都教育委員会に常勤職員の配置校数を段階的に増やしていただくよう要望してまいりました。今後も機会を捉えて東京都教育委員会へ要望してまいります。	学校健康推進課
元年	第2回定例会	ゲリラ豪雨による浸水対策	尾山台地区における浸水対策の強化	豪雨対策推進担当参事	都市整備	○	・道路両側に新しくU形溝を設置しています。 ・道路雨水枡の蓋や特L形溝の蓋を、グレーチング蓋にしています。 ・舗装は透水性舗装への改良を実施しています。	工事第二課
元年	第2回定例会	ゲリラ豪雨による浸水対策	下水道整備に向けた東京都への働きかけの強化	豪雨対策推進担当参事	都市整備	○	東京都に浸水対策の早期実現を要望してきている。これを受け、東京都は新たに区内2地区(野毛、奥沢)を浸水対策強化地区に位置付けて対策を強化している。ひきつづき、あらゆる機会を捉え東京都に働きかけていく。	豪雨対策・下水道整備課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし -:その他	補足説明	担当課
元年	第2回定例会	ゲリラ豪雨による浸水対策	ゲリラ豪雨による浸水被害情報の提供	危機管理室長	企画総務	○	・洪水・内水氾濫ハザードマップは、浸水想定を想定最大規模に更新し、令和2年に全戸配布を実施した。 ・浸水概況図は、浸水確認箇所一覧・図と名称を変更して、区ホームページに引き続き公開している。 ・浸水確認箇所一覧・図は、区で被害を把握する度に更新し、データを蓄積している。 (・浸水確認箇所一覧・図の掲載内容については、引き続き検討していく。)	災害対策課
元年	第2回定例会	脱プラスチック並びにペーパーレス	脱プラスチックに向けた条例の検討	区長	区民生活	-	国では、令和4年度に「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」を施行し、プラスチック使用製品廃棄物の削減等に向けた社会的な動きが加速している。この施行を受け、区におけるプラスチック資源循環施策のあり方等について、世田谷区清掃・リサイクル審議会に諮問し審議している。 また、世田谷プラスチック・スマートプロジェクトとして、一斉清掃活動であるクリーンアップ作戦には、職員も参加し、参加者から環境美化に対する意見を聞くとともに、実施回数を増やすなど、プラスチックごみの海洋流出防止の更なる展開を図っている。	環境保全課
元年	第2回定例会	脱プラスチック並びにペーパーレス	タブレット端末を活用したペーパーレス化の推進	環境政策部長	区民生活	○	区役所内においては、DX推進担当部により貸出し・配置されているタブレット端末が活用されており、またモバイルPC、オンライン会議システム等の活用によりペーパーレス化が進展している。 それに加えて、令和3年度より学校において、さらに令和4年度からは区議会において、タブレット端末の活用を実施している。	環境・エネルギー施策推進課
元年	第2回定例会	学校や通学路の安全	警察OBの協力による通学路の安全確保策の実施	教育長	文教	×	ご答弁したとおり、小学校・幼稚園においては、不審者の侵入や事故を防止する警備業務、中学校においては通が経路における警備業務を委託しており、現在も継続して子どもたちの安全確保に努めている。また、防犯ブザーの貸与や防犯カメラの設置などその他様々な取組みとともに、今後も児童生徒のための安全・安心に努めていく。	学校職員課
元年	第2回定例会	学校や通学路の安全	スクールカウンセラーの正規職員化	教育長	文教	×	スクールカウンセラーの正規職化については、予算面も含め、現時点では実施の目的はないが、スクールカウンセラーが学級担任や管理職、養護教諭等とも相互に協力し、校内外における連携の中で専門的な役割を果たしていきけるよう、効果的な研修の実施等により、さらなる資質の向上を図っていく。	教育相談・支援課
元年	第2回定例会	学校や通学路の安全	運動会の開催時期の変更	教育政策部長	文教	○		教育指導課
元年	第3回定例会	政策立案と決定等について	三人目の副区長ポストの創設	区長	企画総務	○		政策企画課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし -:その他	補足説明	担当課
元年	第3回定例会	政策立案と決定等について	包括外部監査の復活	総務部長	企画総務	△	包括外部監査は、監査委員による監査を補完する制度であると考えている。今後、監査委員による監査等の状況、費用対効果等から総合的に必要であると判断した場合には、再開に向けて必要な手続きを行うものとする。	総務課
元年	第3回定例会	政策立案と決定等について	認知症条例による認知症者の損害賠償保険加入費用支援	高齢福祉部長	福祉保健	△		介護予防・地域支援課
元年	第3回定例会	政策立案と決定等について	ふるさと納税による減収への対策	政策経営部長	企画総務	○	より多くの寄附金獲得に向け、基金等の使い道の多様化・明確化やPR強化、及び区の魅力発信につながるお礼品の拡充に取り組んでいる。また、区長会を通じて国へ制度の抜本的な見直しを要望した。	政策経営部 (経営改革・官民連携担当課)
元年	第3回定例会	区のイベント事業について	区イベントの評価指標と動画配信システムの構築	政策経営部長	企画総務	-	イベント事業の行政評価については、コロナ禍による休止等の影響を踏まえ、必要性、有効性などの観点から、各課において評価を行っている。 動画配信については、その性質と参加者の意向等を踏まえ、すでにYouTubeの区公式チャンネルにて多くを配信しているところである。今後も、配信動画の質の向上を図るとともに、配信動画の拡充を進める。	広報広聴課
元年	第3回定例会	区のイベント事業について	区イベントの周知におけるSNSの有料告知広告の活用	政策経営部長	企画総務	-	インスタグラムにおける広告掲載等、対象年代が若年層であるなど限定的であり、効果や実態について今後調査していく。	広報広聴課
元年	第3回定例会	学校改革と安全対策について	全区立中学校での校則廃止とリーガル教育の実施	教育長	文教	○	校則の見直しは、子供の声を聞き、適宜、実施している。	教育指導課
元年	第3回定例会	学校改革と安全対策について	安全安心パトロールの巡回ルートの変更(小学校、保育園、幼稚園などを巡回ルートへ加える)	危機管理室長	企画総務	○	令和2年4月から、小学校通学路など登下校時間帯にあわせて定期的な巡回ルートに追加(実施済)	地域生活安全課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし -:その他	補足説明	担当課
元年	第3回定例会	保健福祉施策について	幼児教育の無償化を踏まえた認証保育所への支援強化	保育担当部長	福祉保健	○	①無償化対象者の負担軽減【○】 R元年10月より都制度を活用した上乗せ補助を実施 ②移行支援【○】 認証保育所20施設の認可化移行を実施(ただし、この答弁以降はスマイルキッズレミファの1施設のみ) ③効果的な支援策の検討【○】 1歳児受け入れ促進事業、保育料補助見直し、補助対象利用時間拡大、一時預かり事業実施などを実施	保育認定・調整課
元年	第3回定例会	保健福祉施策について	視覚障害者への情報提供の充実に向けた点字ブロックのバージョンアップ	都市整備政策部長	都市整備	△	現在、各自治体において、コード化点字ブロック、二次元コードの利用、また、GPSを活用した誘導など、多種多様な製品規格が、社会実験として、試行されている状況である。これらの特長や課題、活用現場の状況の情報収集や、製品規格の普及の状況などの把握を行う。	都市デザイン課
元年	第3回定例会	保健福祉施策について	既存飼育ペットのマイクロチップ装着費助成の実施	保健所長	福祉保健	△	寄附金制度(ふるさと納税)の導入や既存事業の見直しと併せて検討する。	生活保健課
元年	第3回定例会	環境基本計画について	環境基本計画におけるグリホサートを含む除草剤の使用禁止規定の新設	環境政策部長	区民生活	○	環境基本計画(後期)の策定にあたり、農業の適正使用に関して盛り込んだ内容に改定した。	環境保全課
元年	第3回定例会	交通まちづくり基本計画・行動計画について	区内全域でのコミュニティバスの導入	道路・交通政策部長	都市整備	△	新たな都市計画道路整備のタイミングやバス路線の再編などに合わせ、南北交通の充実や公共交通不便地域の解消のため、さらなる公共交通ネットワークの充実を目指す。	交通政策課
元年	決算特別委員会(福祉保健)	グループホーム整備に向けた事業者への遊休地の転賃について	グループホーム整備に向けた事業者への区内遊休地の貸し出し	障害者地域生活課長	福祉保健	○	1 千歳台三丁目の区有地 民間事業者へ土地を無償貸し付けし、グループホーム(定員10人)、短期入所(定員3人)を令和5年度中に開設予定。 2 上用賀六丁目の区有地(ふじみ荘跡地) 民間事業者へ土地を無償貸し付けし、グループホーム(定員20人程度)、生活介護(定員30人程度)等を令和8年度に開設予定。	障害者地域生活課
元年	決算特別委員会(都市整備)	国際空港と世田谷区をつなぐリムジンバスの新設について	国際空港と世田谷区をつなぐリムジンバスの新設	交通政策課長	都市整備	×	採算性などの課題から、バス事業者からは現時点で世田谷区内と国際空港とをつなぐリムジンバスの新設の動きはないと聞いている。	交通政策課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし -:その他	補足説明	担当課
元年	第4回定例会	世田谷区行政について	ふるさと納税の目標値の設定	区長	企画総務	○	令和5年度当初予算案における寄附金歳入予算額を、令和4年度の1.26億円を大きく上回る4億円で設定した。	政策経営部 (経営改革・官民連携担当課)
元年	第4回定例会	教育について	千代田区立麹町中学校に倣った学校改革の実施	教育長	文教	○	各学校の特色ある取り組みを支援している。	教育指導課
元年	第4回定例会	教育について	海外派遣事業における子どもの平等な参加機会の確保	教育政策部長	文教	○		教育政策部副参事(学校経営・教育支援担当)
元年	第4回定例会	福祉について	国民健康保険制度改革の保険者努力支援制度における交付額減額の防止対策	保健福祉部長	福祉保健	○	加点の対象となる取組みを新たに開始するなど、更なる点数の獲得に向けて取り組んでいる。	国保・年金課
元年	第4回定例会	災害対策について	災害時の電力確保に向けたEV車両の活用推進	危機管理室長	企画総務	○	・R2年度に庁有車としてEV車を7台導入(災害時には避難所等の電力として活用)。 ・災害時に避難所等における給電車両として貸与を受けるために車両メーカー2社と災害時協力協定を締結。 ・今後、公用車の管理運営に係る基本方針も踏まえ、災害時におけるEV車両の活用について検討を進めていく。	災害対策課
元年	第4回定例会	災害対策について	災害時の復興作業の円滑化に向けた区内大学や企業との連携協定の締結と見直し	危機管理室長	企画総務	○	復興に向けた作業のバックヤードの確保については、区の公園整備などの機会を捉えて進めている。大学や企業の敷地をバックヤードとすることについては、機会を捉え、個別に相談しているが、それぞれの大学、企業も復興作業のためにスペースを必要とすることから、実現には至っていない。引き続き、今後も働きかけていく。	災害対策課
元年	第4回定例会	環境政策について	森林環境税の区民への積極的な情報公開	環境政策部長	区民生活	△	財源の一部については、気候危機対策基金への積立てを行い、今後の用途について検討を進めている。	環境計画課
元年	第4回定例会	環境政策について	プラスチック・スマートプロジェクトにおける目標値の設定	環境政策部長	区民生活	○	数値目標については、環境イベント、SNS等による環境情報の発信などに設けており、また取り組みとしては、一斉清掃活動の実施、使い回し傘袋の配備、せたがやエコフレンドリーショップの登録店舗獲得、マイボトルへ給水可能な浄水器の設置などを行い、プラスチックごみ削減に努めている。	環境保全課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし -:その他	補足説明	担当課
元年	第4回定例会	区民福祉の向上にむけて	公共施設の自動販売機のキャッシュレス対応の推進	政策経営部長	企画総務	△	自動販売機へのキャッシュレス機能搭載を標準化することによる事業者の参入障壁や設置コスト増(=区の貸付料の減)等の懸念を踏まえ、これまでキャッシュレス対応について原則設置事業者側の判断に委ねていたが、今回調査した結果、キャッシュレス対応自動販売機は約3割強導入されていた。この状況を踏まえ、今後、実効性の確保に向け公有財産の有効活用指針における機能の推奨条件として追加することや、貸付入札の仕様要件に位置づけるなど、キャッシュレス対応の加速化を図る。	政策経営部 (経営改革・官民連携担当課)
2年	第1回定例会	世田谷区の待機児対策について	待機児童となった世帯への対応 (区独自の方策の検討やユーザーのニーズ調査など)	保育担当部長	福祉保健	○	①ベビーシッター補助は区として実施しない方針に変わりはない。 ②認可には入れなかった世帯には、定期利用保育や認証保育所について紹介すると共に、認可外保育施設保育料負担軽減補助について案内している。 ③入園選考後において、内定辞退や入園前月に新たに退園等があった場合には、選考結果における次点の児童から順番に、可能な限り追加内定を実施している。	保育認定・調整課
2年	第1回定例会	世田谷区の障害者施策について	姉妹都市交流事業での障害児児童生徒派遣について	教育政策部長	文教	○	障害の有無等で参加の可否を決めることはない。	教育政策部副参事(学校経営・教育支援担当)
2年	第1回定例会	世田谷区の障害者施策について	世田谷246ハーフマラソンと、新規に世田谷246パラハーフマラソンを同時開催	区長	区民生活	-	世田谷246ハーフマラソンと同日にスタートを分けて、車いす等を含めたパラ部門のハーフマラソンを行うことは、交通規制への影響やコース形状の問題、また、駒沢公園の利用者との接触事故等の恐れがあり、困難であることから、本大会とは別に障害のある方にもご参加いただける新たな取組みを実施しております。 本年1月8日(日)には、総合運動場陸上競技場において「ユニバーサルスポーツ体験イベント」を開催し、車いすレーサー等のパラスポーツ体験や障害のない人とチームでリレーを行う機会を設けました。 また、日本パラ陸上競技連盟と共催で、昨年3月より、車いすレース競技会を開催しております。 今後も様々な取組みを通じて、障害のある方がスポーツに参加する機会を充実させてまいります。	スポーツ推進課
2年	第1回定例会	世田谷区の成人式について	十八歳実施となった場合の考え得るさまざまな課題も含め、方向決定へのプロセスとタイムスケジュールについて	生活文化部長	区民生活	○	成年年齢引下げ後の成人式の開催方法について、対象者へのアンケート調査及び意見交換会を踏まえ、令和3年3月に検討結果報告書をまとめ公表した。 令和4年4月の成年年齢18歳に引き下げ後の令和5年1月に開催した成人式は、検討結果報告書のとおり対象年齢を20歳とし、成人の日に「二十歳のつどい」として開催した。	生活文化政策部 区民健康村・ふるさと・交流推進課
2年	予算特別委員会 (総括)	新型コロナウイルスに係る対策の強化について	区職員等の検温管理についての対応	総務部長	企画総務	○		職員厚生課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし -:その他	補足説明	担当課
2年	予算特別委員会 (企画総務)	エフエム世田谷の経営体質の改善について	インターネットチャンネル運用の拡大 (ユーチューブでエフエム世田谷チャンネルを立ち上げるなど)	広報広聴課長	企画総務	○	YouTube上のエフエム世田谷チャンネルは開設済、チャンネル登録者数は460名(1/23時点)、ただし「金バラ DARARARADIO」(毎週金曜13時～17時)の4時間分を掲出しているのみで、他番組の動画は掲出なし(答弁内容から拡大はしていない)。	広報広聴課
2年	予算特別委員会 (企画総務)	5Gを活用した対面相談の展開について	スカイプなどを利用した対面で会話ができるような方式への変更	情報政策課長	企画総務	○	令和4年11月からモデルまちづくりセンターで、来庁者が各総合支所保健福祉センターとオンライン相談ができる事業を開始。拡充に向けた、検証、検討を進める。	DX推進担当課
2年	予算特別委員会 (福祉保健)	スカイプを活用した手話通訳サービスの実施について	いつでも手話通訳が可能な環境の整備 (テレビ電話機能のあるスカイプなどのアプリケーションを活用した手話通訳サービスの実施)	障害施策推進課長	福祉保健	△	アプリ等を活用した手話通訳サービスは、デジタル技術の進展により様々な方法が考えられますので、聴覚障害の当事者が手軽で安心して利用できる方法や財源の確保についてなど、課題を整理しながら引き続き検討してまいります。	障害施策推進課
2年	予算特別委員会 (福祉保健)	区民に贈呈する慶祝品の選択制の導入について	一律ではなく、その方に合った選択肢が選べるような体制の構築に向けた取り組み (次世代型の基金の創設など)	高齢福祉課長	福祉保健	△	令和2年度に、対象年齢や贈呈内容の変更に関して、見直しを検討したが、他自治体の状況等と比較し、現状維持が適切であると判断して、見直しには至らなかった。 今後さらなる高齢化が進んでいき、本事業の対象者数は年々増加することが想定されることから、社会情勢や財源等を考慮しつつ、内容の見直しやその時期について、引き続き、検討していく。	高齢福祉課
2年	予算特別委員会 (文教)	姉妹都市交流事業や教育海外派遣事業における障害者の参加について	募集要項の中へ募集に応募し参加を可能な旨の記述	副参事	文教	×		教育政策部副参事(学校経営・教育支援担当)
2年	予算特別委員会 (補充)	決算書類としての証憑の公開について	区民が証憑の閲覧をできるような制度改正	会計管理者	企画総務	○	支出命令の情報について、令和4年度4月分から区HPにて公開を開始し、支出所属、件名、金額等を一覧で確認することが可能となっている。	会計課
2年	第2回定例会	ウィズコロナ・アフターコロナの世田谷区の再構築について	テレワークの可否の精査	総務部長	企画総務	○		職員厚生課
2年	第2回定例会	ウィズコロナ・アフターコロナの世田谷区の再構築について	機密情報や個人情報は持ち出せない外部クラウド利用による在宅勤務環境整備の推進	政策経営部長	企画総務	○	令和5年1月より、モバイルPC等を活用した在宅勤務を導入している。	DX推進担当課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし ―:その他	補足説明	担当課
2年	第2回定例会	ウィズコロナ・アフターコロナの世田谷区の再構築について	AIサーモグラフィカメラで体温チェックによる感染予防とAI顔認証システムによる職員の出退勤管理の導入	総務部長	企画総務	×		職員厚生課 人事課
2年	第2回定例会	ウィズコロナ・アフターコロナの世田谷区の再構築について	区の契約書を含む契約の仕組み全体のオンライン化と電子化	財務部長	企画総務	△	契約書の電子化については東京電子自治体共同運営のワーキンググループにより検討が実施されており、令和5年度中には電子契約サービスが一部自治体へ導入される見込みであることから、その運用状況を踏まえ、世田谷区としても導入に向けた検討を進めていく。	経理課
2年	第2回定例会	ウィズコロナ・アフターコロナの世田谷区の再構築について	行政書士、弁護士、税理士など各士業の皆さんの区の相談事業におけるズームなどの活用をしたオンラインによる非接触、非対面による相談への変更	政策経営部長	企画総務	―	総合支所において、引き続き、電話による相談を実施している。	広報広聴課
2年	第2回定例会	ウィズコロナ・アフターコロナの世田谷区の再構築について	せたがやコールについて (AIチャット対応に加え、オンラインテレビ電話での対面サービスの検討など)	政策経営部長	企画総務	△	次期契約(令和7年度)に向け情報収集を実施。	広報広聴課
2年	第2回定例会	ウィズコロナ・アフターコロナの世田谷区の再構築について	保育園を希望していて実質待機になっている子どもへの対応	保育部長	福祉保健	○	・認証保育所の0歳児定員を1歳児へ振替える施策の実施。 ・短時間勤務者等、長時間の預かりを希望されない世帯向けの一時預かりの実施。理由を問わない一時預かりの検討。 ・入園申し込みの多い年齢、地域での定期利用の実施検討。	保育課
2年	第2回定例会	ウィズコロナ・アフターコロナの世田谷区の再構築について	区立図書館や学校図書館での電子図書の貸し出し	生涯学習部長	文教	○	令和2年11月より、電子書籍サービスを開始した。段階的にコンテンツを拡大するとともに、令和4年10月からは、電子雑誌の閲覧サービスを開始した。	中央図書館
2年	第3回定例会	世田谷区行政について	的確に選挙人に公報が届くための取り組み	選挙管理委員会事務局長	企画総務	○	令和3年度より、価格のみによる入札から、事業者の能力や実績、提案を加味したプロポーザルによる業者選定に切り替え、履行上も問題はない。	選挙管理委員会事務局
2年	第3回定例会	区民生活について	世田谷にゆかりの方の足跡の伝承 (住居跡などゆかりの場所の表示など)	北沢総合支所長	区民生活	○	古閑裕而氏旧居跡は持ち主も替わっており、周辺は静かな住宅地となっておりますので、住居跡などの表示などは行わず、世田谷代田駅駅前広場の整備において、地元町会や商店街、地域活動団体等と駅前広場の設えに関する意見交換を重ね、駅前総合案内板に戦後の地域の歴史である「代田連絡線」に関する経緯を記し、代田の地に伝わる「ダイタラポッチ」の伝承を記した表示物や足跡の形を舗装に施した。	北沢総合支所 拠点整備担当課 街づくり課 (地域振興課)

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし -:その他	補足説明	担当課
2年	第3回定例会	福祉保健について	高齢者賠償制度について必要性を啓発する事業	高齢福祉部長	福祉保健	△		介護予防・地域支援課
2年	決算特別委員会 (総括)	社会的検査の実施概要の区民周知について	今回の行政検査(PCR検査)に関して、「区のおしらせ」なんかで特集号を組み、財源は国から出ているということの周知	区長	福祉保健	○	区のおしらせ「せたがや」令和2年11月15日号8面に社会的検査の概要を含め、掲載	保健医療福祉推進課
2年	決算特別委員会 (区民生活)	清掃職員の新型コロナウイルス感染症対策について	清掃職員への危険手当の導入	清掃・リサイクル部管理課長	区民生活	-	令和2年当時はウイルスの詳細がわからず、感染への危機感から手当が必要との要望があったが、その後、国等の分析が進み、詳細が明らかになったことで、区は職員の感染予防策として、不織布マスクの配付や、ワクチンの優先接種を進める等の取り組みを行っている。	清掃・リサイクル部管理課
2年	決算特別委員会 (区民生活)	老人保養ホーム「ふじみ荘」廃止後の代替措置について	ふじみ荘がなくなった後の高齢者の福祉増進について (区内の公営施設、そして民間施設も使えるような共通の利用券など)	市民活動・生涯現役推進課長	区民生活	△	温浴施設がある千歳温水プール健康増進室や大蔵第2運動場へは、ふれんどバスのルートを改編し区内5地域から運行し利便性を図っている。また、民間のスポーツジムと連携した高齢者の健康づくりについては、ニーズの把握を含め具体的検討を始めている。	市民活動推進課
2年	決算特別委員会 (福祉保健)	不妊治療における区への対応について	回数制限や年齢の制限の撤廃や所得制限の撤廃について	健康推進課長	福祉保健	-	特定不妊治療費用助成制度は、令和3年度に所得制限を撤廃し、令和4年度からは保険適用へ移行しているが、年齢制限については国の審議会等での審議を経て撤廃には至っていない。	健康推進課
2年	決算特別委員会 (文教)	タブレット端末を活用した生徒手帳などのデジタル化について	デジタル化について (児童手帳のタブレットへの導入、いじめの相談、心の悩みの相談、DVに関する相談におけるタブレットの活用など)	教育指導課長	文教	○	タブレットに、いじめ相談などのフォルダを作成している。	教育指導課
2年	決算特別委員会 (補充)	押印廃止に向けた区への考えについて	押印廃止に向けた方針	区長	企画総務	○	・令和3年2月に「押印見直しの基準」を策定し、全庁で申請書・届出書等における押印の見直しについて継続的に取り組んでいる。 ・この取組については、常任委員会に報告するとともに、区ホームページにて「申請書・届出書等における押印の見直し状況について」とのことで公開している。	区政情報課
2年	第4回定例会	世田谷区の福祉について	子宮頸がんワクチン定期接種を受けた児童生徒に対するアンケートの実施	世田谷保健所長	福祉保健	×	HPVワクチンの対象児童に対しては、予防接種のお知らせを個別送付しており、その際にワクチン接種後の体調の変化に関するご案内を同封している。	感染症対策課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし ―:その他	補足説明	担当課
2年	第4回定例会	世田谷区の福祉について	男性へのHPVに関する情報の提供	世田谷保健所長	福祉保健	○	男性へのHPVに関する情報の提供については、区HPに掲載するなど、今後も引き続き効果的な手法について検討していく。	感染症対策課
2年	第4回定例会	世田谷区の区民生活について	各商店街のポイント、スタンプ事業などのせたがやPayとの統合	経済産業部長	区民生活	○	複数ポイント機能(○商店街ポイントなど)は導入済みであり、スタンプラリー機能については、今年度中に導入される予定であるため、実施のめどはある。	商業課
2年	第4回定例会	世田谷区の区民生活について	成年後見制度の周知	保健福祉政策部長	福祉保健	○		生活福祉課
3年	第1回定例会	交差点での安全について	歩車分離式信号機への転換に係る警察への申し入れ方法の見直し	土木部長	都市整備	○	世田谷区交通安全対策連絡会において、歩車分離式信号の導入など、区内の交通環境・設備等の整備・改善について、区内警察署へ申し入れている。	土木計画調整課
3年	第1回定例会	交差点での安全について	交通安全対策連絡会の協議内容の情報公開	土木部長	都市整備	○		交通安全自転車課
3年	第1回定例会	交差点での安全について	区内の重大事故発生交差点への歩車分離式信号機の設置に係る警察署への申し入れ	土木部長	都市整備	―	通学路の安全点検では、教育委員会を通じて現地で申し入れなどを対応。区に対して一般区民や町会等からの申し出はなく、直接警察に申し出をしている状況となっている。	交通安全自転車課
3年	第1回定例会	暮らしやすい岡本地区構築について	建築許可に関する手続の円滑化	都市整備政策部長	都市整備	○	・世田谷区建築物安全安心推進協議会への周知(R3.7) ・チラシの作成 ・事業者等への丁寧な説明、進行管理の徹底	建築調整課
3年	第1回定例会	暮らしやすい岡本地区構築について	玉31の路線変更、都立01の廃止によるバス利用者への対応	道路・交通計画部長	都市整備	―	公共交通不便地域における公共交通のあり方について検討するなど、バス事業者と連携し、課題を共有していく。	交通政策課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし -:その他	補足説明	担当課
3年	予算特別委員会 (総括)	新型コロナワクチン接種に対する区民の不安払拭に向けた情報提供について	アナフィラキシー反応に係る情報提供	住民接種担当部長	福祉保健	○	コロナワクチンの副反応については、これまで区のHPや区のおしらせ等で周知している。特にアナフィラキシーのような重大な副反応については現場でチランの案内を渡すなどして、丁寧な説明に努めている。	住民接種調整担当課
3年	予算特別委員会 (区民生活)	蓄電池設置後の補助について	蓄電池設置後の補助	環境政策部長	区民生活	○	令和3年度より、事後承認の制度に改めた。	環境・エネルギー施策推進課
3年	予算特別委員会 (福祉保健)	障害者雇用の維持・確保について	区の入札における障害者雇用に貢献している企業へのポイント加算	副区長	福祉保健	○	令和4年度より「世田谷区建設工事総合評価方式入札」を試行実施。価格と価格以外の要素の合計値によって落札者を決定する当該方式における評価項目のひとつとして、事業者の障害者雇用状況を評価対象としている。 ※担当課である経理課へ確認済み。	障害者地域生活課
3年	予算特別委員会 (都市整備)	利用者目線に立ったバス路線の確保について	熊本市のバスの運行方式の導入	交通政策課長	都市整備	×	現在、区内には3事業者以上の路線が重複する区間は存在せず、また、車庫、営業所等の配置などから運行区域も一定のすみ分けができていることなどから、区内において共同経営の動きはない状況である。	交通政策課
3年	予算特別委員会 (文教)	学習用のタブレット端末活用の方向性について	規格を統一した学習ソフトの提供を求めるよう国や都への要望	教育総務課長	文教	○	昨年、国が開発したオンラインの学習システム(MEXCBT)は、オンラインで問題演習に取り組んだり、課題の配布等を行ったりすることができ、今後、教育委員会におきましてもこのシステムの具体的な活用について検討を行ってまいります。また、個別最適な学びや校務軽減につながるアプリケーションソフトの開発について、必要に応じて引き続き国や都に要望等を行ってまいりたいと思います。	教育研究・研修課
3年	第2回定例会	コロナワクチン接種について	デジタル接種済証の交付体制の構築	住民接種担当部長	福祉保健	○	マイナンバーカードをお持ちであれば、国が提供するスマホ用アプリを活用し証明書をアプリ上で発行できる。また、一部コンビニエンスストア等で紙でも発行できる(有料)。アプリ版の発行が困難な方は、区に対して郵送又は電子申請システムにより接種証明書を申請することで、紙で発行できる。	住民接種統括担当課
3年	第2回定例会	コロナワクチン接種について	パブリックビューイング会場を転用したワクチン接種の促進	住民接種担当部長	福祉保健	×		接種体制整備担当課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし -:その他	補足説明	担当課
3年	第2回定例会	次期実施計画について	全庁保有車のEV化	区長	区民生活	○	全庁保有車のEV化については、経理課が「公用車の管理運営等に係る基本方針」を10月に策定し、令和4年度中から令和9年度にかけて、「老朽化が進む公用車の更新について、財政負担の平準化を図りながら、計画的にZEV(EV、FCV、PHV)への転換を進める」とした。また、現在改定中の「地球温暖化対策地域推進計画」では、「ZEVの利用促進とインフラ整備」を重点施策の1つとして進めていく。	環境・エネルギー施策推進課
3年	第2回定例会	DXの推進について	全社員にスマートフォンを配布する民間企業を参考にした在宅勤務環境の整備	総務部長	企画総務	○		職員厚生課
3年	第2回定例会	災害対策について	上部閉鎖可能なテント型パーティションの配備	危機管理部長	企画総務	○	・避難所用テント型間仕切りを令和3年度に500張、令和4年度に1400張購入し、広域用防災倉庫に分散して備蓄している。令和7年度までに全区内避難所避難者数を想定した11,280張を備蓄する予定である。	災害対策課
3年	第3回定例会	新型コロナウイルスワクチン関連について	後遺症に係る相談体制の構築	区長	福祉保健	○	世田谷区コロナ後遺症相談窓口にて、受診希望者に対して、後遺症対応医療機関を案内している。また、区HPでも、都内(区内含め)の後遺症対応医療機関を掲載している。	感染症対策課
3年	第3回定例会	証憑閲覧に向けた進捗状況と外郭団体等について	外郭団体での証憑閲覧の実施	政策経営部長	企画総務	-	区における公金支出情報公開の取組みを共有	政策企画課
3年	第3回定例会	障害者福祉について	電話リレーサービスのPR	障害福祉部長	福祉保健	○	電話リレーサービスは、令和3年7月に国が開始した聴覚障害者向けの通訳サービスですが、区としては、この制度について世田谷区ホームページや「障害者のしおり」に掲載するとともに、国が作成したポスターを掲示することにより周知に努めているところです。	障害施策推進課
3年	第3回定例会	障害者福祉について	庁舎内の手話通訳のオンラインサービス化	障害福祉部長	福祉保健	△	現在、各総合支所の保健福祉課にタブレット端末を配置し、平日の午前中、本庁舎にいる手話通訳者とオンラインで繋ぐ対応を行っています。手話通訳のオンライン対応の拡大については、他自治体の取り組みも参考とし、デジタル化による窓口業務の効率化や区民の利便性向上と合わせて、課題を整理しながら引き続き検討してまいります。	障害施策推進課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし -:その他	補足説明	担当課
3年	第3回定例会	未来につながるプランについて	単身世帯への行政サービス提供に向けた実態調査の実施	政策経営部長	企画総務	-	施策の検討にあたっては、国勢調査での単身世帯数などのデータを分析している。	政策企画課
3年	第3回定例会	世田谷区のスポーツ施設について	総合運動場陸上競技場のトラック内フィールドへの人工芝化	スポーツ推進部長	区民生活	△	今後、大蔵運動場及び大蔵第二運動場の再整備計画を進める中で必要な施設や機能を整理し、陸上競技場の利用状況等も踏まえ、より有効に活用できるよう検討していきます。	スポーツ施設課
3年	第3回定例会	世田谷区のスポーツ施設について	校庭の人工芝化、ナイターの設置	教育総務部長	文教	△	昨年1月に、校庭整備における基本的な考え方をとりまとめ、校庭整備はクレイ系舗装の採用を基本としております。人工芝につきましては、モデル事業の実施について、人工芝の流出抑制効果や環境に配慮した新素材の開発動向などを踏まえたうえで、クレイ系舗装の採用が困難な学校に加え、運動や遊びの場を、より確保するといった観点から、校庭の狭い学校も含め、校庭整備の際に、改めて検討してまいります。 ナイター設備につきましては、改築時において、学校や地域のご意見等も踏まえながら検討してまいります。	教育環境課
3年	決算特別委員会 (総括)	区ホームページへの人口動態統計情報の掲載について	区ホームページへの人口動態統計情報の掲載	政策経営部長	企画総務	○	区ホームページで人口増減の内訳のExcelデータを掲載。	政策研究・調査課
3年	決算特別委員会 (企画総務)	町会などが管理する防犯カメラ映像の事件捜査時における円滑な提供に向けた警察との連携体制の構築について	町会などが管理する防犯カメラ映像の事件捜査時における円滑な提供に向けた町会や警察との連携	地域生活安全課長	企画総務	○	警察等から、防犯カメラに関して管理先、連絡先、画像データ提供依頼などの問い合わせがあった場合の対応策として、当課では防犯カメラ情報をデータ管理システム化することで瞬時に設置場所、管理団体等が確認できるよう一元管理に取り組んだ。 問い合わせに迅速・的確に対応できるよう整備を実施し、管理団体と警察等との仲介を積極的に行うなど連携強化を図った。	地域生活安全課
3年	決算特別委員会 (企画総務)	避難勧告と避難指示の一本化に関する区民への周知について	避難勧告と避難指示の一本化に関する区民への周知	危機管理部副参事	企画総務	○	・避難情報の変更や避難情報発令に伴う避難行動については、洪水・内水氾濫ハザードマップや土砂災害ハザードマップに反映させ、周知を図っている。 ・今後も総合支所と連携しながら、更なる周知を図る。	災害対策課
3年	決算特別委員会 (福祉保健)	飼い犬の登録に合わせた世帯状況の確認について	飼い犬の登録に合わせた世帯状況の確認	生活保険課長	福祉保健	○	令和4年度「狂犬病定期予防注射のお知らせ」で、世田谷区に飼い犬登録のある飼い主に対して、アンケートを送付し、調査を行った。令和5年度も引き続き実施する。 また、現在改定を進めている「世田谷区人と動物との調和のとれた共生推進プラン(第2次)」において、地区別の1世帯あたりの人員と犬の飼育割合の関係の分析を行っている。	生活保健課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし —:その他	補足説明	担当課
3年	決算特別委員会 (福祉保健)	保育園入園選考におけるAIの導入について	保育園入園選考におけるAIの導入	副区長	福祉保健	△	令和7年度中に導入予定の新システム(国のシステム標準化)の進捗具合を見ながら、新システムとAI選考が適合するかなど、検討している。	保育認定・調整課
3年	決算特別委員会 (都市整備)	幼稚園や保育園の保護者に対する電動補助自転車の安全走行の啓発強化について	電動補助自転車の安全走行に係る冊子の内容の改訂、保護者向けの安全教室の実施	交通安全自転車課長	都市整備	○		交通安全自転車課
3年	決算特別委員会 (都市整備)	相続登記の申請義務化に係る区民周知について	相続登記の申請義務化に係る区民周知	建築安全課長	都市整備	○	地域行政部 住民記録・戸籍課 戸籍事務調整係と当課の調整により、「ご遺族の方へ」の中に明記されました。	建築安全課
3年	第4回定例会	公共交通機関での安全対策について	小田急線等列車内での無差別凶悪事件を受けて区としての再発防止対策	危機管理部長	企画総務	○	事件後、警察・公共交通機関合同で、凶悪事件発生を想定した実践訓練を実施し、区も参加した。また、警察・公共機関と連携・情報共有を密にするため緊急連絡体制の再構築を図った。事案発生時には、安全安心パトロールカーによる機動力や広報力を最大限に活用するとともに、災害防犯情報メール、Twitter等あらゆる広報ツールを活用した区民への情報提供・注意喚起、被害拡大防止を優先的に実施するなど、危機管理体制の強化を図った。	地域生活安全課
3年	第4回定例会	区民生活の向上に向けて	砧公園ファミリーパーク内で犬の散歩を可能とする時間帯設定に関する都との協議	みどり33推進担当部	都市整備	—	都に対して議会での質疑内容(禁止区域の要望、開放時間の提案)を伝えた。	公園緑地課
3年	第4回定例会	区民生活の向上に向けて	防災無線の音声デジタル化と様々なチャンネルでの同時配信	危機管理部長	企画総務	○	・令和5年度の新庁舎整備にあたり、デジタル合成音声による無線放送ができる機能を導入予定である。 ・スピーカー機器の更新時には、より性能の良いスピーカーを導入する方向で取り組む予定である。 ・防災行政無線放送に併せて、放送と同一内容を防災無線電話応答サービス、区HP、ツイッター、災害・防犯情報メール等でも発信している。	災害対策課
3年	第4回定例会	区民生活の向上に向けて	給食費完全無償化に向けた寄附金	教育総務部長	文教	○	令和5年度に区立小・中学校の児童・生徒の学校給食費(食材費)相当分を区が全額公費負担することで無償化を実施する。なお、令和6年度以降の継続については、エネルギー価格・物価高騰の状況や社会情勢等を踏まえつつ、改めて検討を行い決定する。	学校健康推進課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし -:その他	補足説明	担当課
3年	第4回定例会	区民生活の向上に向けて	地方たばこ税の使途目的の明確化	環境政策部長	区民生活	-	喫煙場所の整備に関しては、喫煙場所の計画的な整備、民有地の活用を含めた整備手法、喫煙場所の仕様等を再検討し指針をとりまとめ、整備を進めている。 地方たばこ税については、使途が制約されていないため、国の動向を注視しつつ指定喫煙場所の整備を進めていく。	環境保全課
3年	第4回定例会	区民生活の向上に向けて	歩きスマホ禁止条例制定	土木部長	都市整備	×	広報やキャンペーンなどで区民へお知らせを行い、交通安全計画で連携する公共交通機関においても周知を実施するなど、歩きスマホの防止を官民で呼び掛けている。	交通安全自転車課
4年	第1回定例会	次期基本計画策定に向けて	政策決定における統計数値のオープンデータ化	区長	企画総務	△		政策企画課
4年	第1回定例会	電子マネーについて	せたがやPayの決済額上限の増額	経済産業部長	区民生活	×	不正利用時のリスクが高いため。	商業課
4年	第1回定例会	区民サービスについて	本庁舎や総合支所などに貸し出し用のベビーカーやペットカートの設置	区長	企画総務	△	ベビーカー、ペットカートの貸出しにつきましては、どなたでも来訪して困ることのない窓口環境を整えるために考慮すべき課題と認識しております。安全性や衛生面への配慮から、導入にあたっては、引き続き、慎重に検討してまいります。	庁舎整備担当部
4年	第1回定例会	区民サービスについて	本庁舎や総合支所の男子トイレへのおむつ替え用のベビーベットやベビーチェアの設置	区長	企画総務	○	新庁舎におきましてベビーベッドは、男女共用の多機能トイレのうち、乳幼児連れの来庁者が想定されるフロアを中心に合計15か所、ベビーチェアも、区民利用が想定されるフロアの女性用だけでなく、男性用一般トイレ全てに配置する予定でございます。	庁舎整備担当部
4年	第1回定例会	区民サービスについて	区立保育園で紙オムツのサブスクリプションサービスの利用	保育部長	福祉保健	×	区では長年、0歳児用オムツを全額区が負担しており、この対応については、現在においても好評である。1歳児からは各家庭で用意してもらうことになっているが、保護者からの要望もない。在園児の保護者からは、オムツのサブスクリプションサービスについての要望や問い合わせを受けたことはなく、また、入園を検討している施設見学者からも、特に要望を寄せられたことはない。	保育課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし -:その他	補足説明	担当課
4年	第1回定例会	区民サービスについて	保育園のお昼寝の見直し	保育部長	福祉保健	○	保育課では、各保育園が午睡について一律な対応をとるのではなく、お子さんの発達過程、心身の疲れの状態や情緒の安定、家庭での生活や保育時間を考慮し、柔軟な対応を行うよう、子どもを中心とした保育の取組みを進めている。園長会を通じて全園に、保護者の方からお子さんの午睡について相談が寄せられたら、丁寧にお話を伺い、一律の対応を押し付けることのないように再周知している。	保育課
4年	予算特別委員会 (総括)	ウクライナへの支援に向けた募金の実施について	ウクライナ支援募金の実施	区長	区民生活	○	区民の皆様が区を介することなく直接寄附できる団体「日本赤十字社」「日本ユニセフ協会」「国連UNHCR協会(国連難民高等弁務官事務所)」を区のホームページでPRしている。	市民活動推進課
4年	予算特別委員会 (総括)	旧池尻中跡地活用に係る校庭利用者の活動継続の担保について	旧池尻中跡地校庭の地域利用の継続	区長	区民生活	○	校庭の敷地分割にあたり、以下の考え方に基づき計画を一部変更した。 ○小学校側校庭面積の拡大 ・小学校側の校庭面積を当初計画の4,800㎡から5,700㎡に変更。 ○小学校側校庭整備について ・上記の変更により可能な範囲で芝を残しつつ、体育の授業をはじめ、子どもスポーツ団体がより柔軟に活動が可能となる面積を確保した。 ・冬季のスポーツ活動時及び活動後の児童の安全確保の観点から、照明を設置することとした。	産業連携交流推進課 工業・ものづくり・雇用促進課
4年	予算特別委員会 (文教)	学校間でのプールの共同利用や民間施設の活用について	スポーツジムなどどれくらいの子どもが水泳を習っているかに係る実態調査の実施	教育指導課長	文教	×	個別の習い事についての調査は難しい。	教育指導課
4年	予算特別委員会 (補充)	高齢者の補聴器の購入費助成について	補聴器購入費の助成	高齢福祉部長	福祉保健	△	・補聴器購入費の助成についての質問は、令和元年から4年度まで(令和2年度除く)断続的に寄せられている。 ・加齢による身体機能の低下に対する支援は、区民間の公平性や制度の持続可能性など、多角的な視点も考慮しながら検討していく必要がある。このことから、補聴器購入費の助成については、令和6年度から始まる第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定の審議の中で、高齢者福祉サービスの一つとしてその必要性などを議論することとしている。 ・近年は、高齢者に限定しない中等度難聴者への助成を求める声も高まっている。令4・16号 中等度難聴者補聴器購入費助成制度の実施を求める陳情が趣旨採択されていることを踏まえて検討を進める。	高齢福祉課
4年	予算特別委員会 (補充)	おたふくかぜのワクチン接種無償化について	おたふくかぜのワクチン接種の助成	保健所長	福祉保健	×	国の審議会での検証もふまえ、課題を整理していく。	感染症対策課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし ―:その他	補足説明	担当課
4年	予算特別委員会 (補充)	がんの遺伝子検査に対する補助制度の導入について	がんの遺伝子検査の助成	保健所長	福祉保健	×	区が実施する「がん検診」を定める国の指針には現時点においても、まだ定められていない。	健康企画課
4年	第2回定例会	地域振興と情報発信について	世田谷ナンバーのデザインの見直し	経済産業部長	区民生活	―	図柄入りナンバーの申込み件数が増加傾向にもあることから、今後も様々な機会を捉えて、まずは現在の図柄入りナンバーの認知度の向上と普及に努めていく。	産業連携交流推進課
4年	第2回定例会	子どもの権利について	親に会えない子どもの悩みに関する事例のホームページの改善	子ども・若者部長	福祉保健	○	令和4年11月に区ホームページを修正した。	子ども・若者支援課
4年	第2回定例会	子どもの権利について	国に対する共同親権への早期法改正の要望	区長	福祉保健	×	共同親権については、国の法制審議会で検討を進めており、区は国の動向を注視する。	子ども家庭課
4年	第2回定例会	ペット施策について	区として民間のペット保険加入の啓発と補助	保健所長	福祉保健	○	令和4年度「犬のしつけ方教室」でペット飼育に対する将来の費用の備えの一つの手段として、ペット保険の話を行っている。また、区ホームページにおいて、ペット保険の案内を行っている環境省パンフレットを活用し将来の、費用の備えを周知している。さらに、現在改定を進めている「世田谷区人と動物との調和のとれた共生推進プラン(第2次)」において、飼い主のペットに対する経済的負担に対する責任の重要性について記載している。	生活保健課
4年	第3回定例会	子育て政策について	給食費完全無償化の実施	教育総務部長	文教	○	令和5年度に区立小・中学校の児童・生徒の学校給食費(食材費)相当分を区が全額公費負担することで無償化を実施する。なお、令和6年度以降の継続については、エネルギー価格・物価高騰の状況や社会情勢等を踏まえつつ、改めて検討を行い決定する。	学校健康推進課
4年	第3回定例会	子育て政策について	公共施設の遊び場の無料化	政策経営部長	企画総務	×		政策企画課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし -:その他	補足説明	担当課
4年	第3回定例会	子育て政策について	親の別居、離婚などで生じる養育費立て替えの取組	子ども・若者部長	福祉保健	△	養育費の確保に関する国や他団体の取り組みや成果を参考に研究を行っていく。	子ども家庭課
4年	第3回定例会	子育て政策について	親の別居、離婚などにおける親子対面交流時間をつくる取組	子ども・若者部長	福祉保健	△	東京都では所得制限を設けた面会交流支援事業を実施しており、所得制限を設けない支援については、来年度に予定しているひとり親家庭調査などでニーズを踏まえたうえで、国や他自治体の取り組みや効果などを参考に区としても施策の研究に取り組んでいく。	子ども家庭課
4年	第3回定例会	子育て政策について	児童相談所での第三者審査の実施	子ども・若者部長	福祉保健	△	・令和4年6月に成立した改正児童福祉法で規定された、一時保護の実施(親権者等の同意がある場合を除く)に係る司法審査の導入については、国の動向を注視しつつ、区でも実施に向けて準備を進めているところ。 ・なお、一時保護の決定を含めた児童相談所が行政処分を行う場合における子どもの権利擁護の仕組みや、第三者による子どもの意見・意向を把握する仕組みの検討については、児童福祉審議会の下に臨時部会を設置し、別途検討を進めている。	児童相談支援課
4年	第3回定例会	障がい者政策について	年齢制限がない医療的ケア者へのポータブル電源無料配布	障害福祉部長	福祉保健	○	人工呼吸器等を使用した18歳以上の医療的ケア者について、令和5年度実施予定(18歳未満の医療的ケア児については、令和4年度に実施済)。	障害保健福祉課
4年	第3回定例会	障がい者政策について	手話言語条例の制定	障害福祉部長	福祉保健	○	令和6年度からの次期せたがやノーマライゼーションプランの開始にあわせた(仮称)世田谷区手話言語条例の制定を目指して、聴覚障害の当事者にも参加していただき、条例の具体化に向けた検討を開始しました。 (令和4年11月11日の福祉保健常任委員会で報告)	障害施策推進課
4年	第3回定例会	福祉政策について	出産一時金の区独自支給	子ども・若者部長	福祉保健	○	令和5年4月より、第1子から児童1人につき一律5万円を支給する。	子ども家庭課
4年	第3回定例会	感染症対策について	高齢者のインフルエンザ予防接種の無償化	保健所長	福祉保健	○	令和4年度は東京都の補助事業を活用して無償化した。令和5年度以降については、国や都の動向を注視しながら区の対応について検討していく。	感染症対策課

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし -:その他	補足説明	担当課
4年	決算特別委員会 (総括)	民間と連携したシェアサイクル事業の展開について	民間のシェアサイクルポートを倍増に向けたきめ細かなアライアンスの構築	土木部長	都市整備	○		交通安全自転車課
4年	決算特別委員会 (総括)	民間と連携したシェアサイクル事業の展開について	総合支所や公共施設に民間のシェアサイクルポートの設置	土木部長	都市整備	○		交通安全自転車課
4年	決算特別委員会 (総括)	民間と連携したシェアサイクル事業の展開について	民間のシェアサイクルのもつビッグデータの活用	副区長	都市整備	△		交通安全自転車課
4年	決算特別委員会 (区民生活)	高齢者等を対象とした粗大ごみの運び出し収集のサービス向上について	粗大ごみの運び出し収集のサービスの対象拡大	清掃・リサイクル部 事業課長	区民生活	△	運び出し収集の対象拡大については、清掃事務所の事業体制や人員の確保などの課題整理が必須であり、限られた人材・資機材の中で、民間事業者との連携も含め、どのように清掃事業としての区民サービスを拡充できるかについて、引き続き検討しております。	清掃・リサイクル部 事業課
4年	決算特別委員会 (福祉保健)	新BOP学童クラブにおける障害児の受入れ拡大について	特別支援学校に通う子どもへの新BOP利用制限の見直し	児童課長	福祉保健	○	新BOP学童クラブにおいては、原則、特別支援学校に通う子どもへの利用制限は行っていない。なお、BOPの利用にあたっては、児童・保護者に設備等における安全面確保の内容について説明し、確認いただくようにしている。	児童課
4年	決算特別委員会 (都市整備)	デマンド型交通の活用による公共交通不便地域対策の強化について	デマンド型交通の本格実施時の砦地区と岡本・大蔵地区も含めた運行等路線の検討	交通政策課長	都市整備	△	砦モデル地区において実証運行を行い、課題等の分析と併せて他地域への導入方策についても検討することとし、令和5年5月の実証運行開始に向けて、着実に取り組んでいる。	交通政策課
4年	第4回定例会	福祉保健について	子どもの連れ去り防止を踏まえた保育園の入退園申請の見直し	保育部長	福祉保健	△	マイナポータルによる電子申請の入力画面構成や、国による申請等様式の統一化の動きなど、入園関係様式の国の動きを注視し、申請手続きの在り方を検討している。	保育認定・調整課
4年	第4回定例会	教育について	障害の有無に関わらない部活動参加の実施	教育長	文教	○	障害の有無等で参加の可否を決めることがないように全中学校に指導済み。	教育政策部副参事(学校経営・教育支援担当)

年	質問時期	質問項目	質問要旨	答弁者	担当領域	取組状況 ○:実施済・実施のめどあり △:検討中 ×:実施のめどなし -:その他	補足説明	担当課
4年	第4回定例会	区民生活について	せたがやP a y のクレジットカードによるチャージ方法の導入	経済産業部長	区民生活	×	クレジットカードの手数料が高いため、預金口座との紐づけなど、別のチャージ方法を導入予定。	商業課
4年	第4回定例会	区民生活について	D V 防止法に係る男性相談実績証明書の発行	生活文化政策部長	区民生活	△	男性相談実績証明書発行に向け、「らぶらす」男性相談の体制整備、及び内閣府への配偶者暴力相談支援センター機能の変更手続きについて調整中。	政策文化政策部人権・男女共同参画課